

各 位

財団法人日本語教育振興協会
理事長 佐藤 次郎

平成25年度日本語学校教育研究大会の開催について(通知)

当協会の事業運営につきましては、日頃多大の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、本大会を別紙1の実施要項により開催することといたしましたので、多数の方に御参加いただきますようお願いいたします。

なお、参加申込みについては、教育機関の代表者による推薦のほか、個人の希望による直接の申込みも受け付けておりますので、下記の点に御留意の上、教職員にお申し込みくださるようお願いください。

記

1 参加申込みについて

参加希望者は、当協会ホームページから別紙4または別紙6の「参加申込書」を取り出し、必要事項を記入の上、Eメール又はファクスで7月26日（金）までに提出してください（提出期限厳守）。団体割引利用での申込みは、別紙5を御使用ください。

なお、1校から多数の方の参加が可能であり、両日又はいずれか1日のみの参加でも結構です。参加費は当日受付で申し受けます。

2 交流会について

1日目の日程終了後、交流会を実施しますので、御参加の有無を別紙4又は別紙5の参加申込書に御記入ください。会費3,000円は、当日受付で申し受けます。

なお、取り消される場合は7月31日（水）までに総務部あて連絡してください。連絡のない欠席の場合は、会費を徴収させていただきますので、あらかじめ御承知をお願いします。

3 昼食について

大会当日の昼食は用意しておりませんので、各自でおとりください。

(添付資料)

問合せ先

- 別紙1 実施要項
- 2 大会趣旨
- 3 日程表
- 4 維持会員用参加申込書
- 5 団体割引について
- 6 一般参加者用申込書
- 7 会場地図

総務部（小野寺陽子・上戸）
TEL 03-5304-7815
FAX 03-5304-7813
Eメール y-onodera@nisshinkyo.org
HP <http://www.nisshinkyo.org/>

●●●大会運営ボランティアスタッフ募集●●●

大会2日目に会場でお手伝いしていただけるボランティアスタッフを募集します。自由研究発表等の会場にて担当委員のサポートをしていただきます。時間は、8/7（水）14:00頃から2時間半程度の予定です。ボランティアスタッフは参加費が無料となります。詳しくは上記問合せ先（総務部）までお願いします。

平成25年度日本語学校教育研究大会実施要項

1 趣 旨

財団法人日本語教育振興協会維持会員機関に勤務する教職員等を対象として、日本語学校教育のより一層の充実並びに日本語教育機関としての社会的地位の確立を目指し、各機関で展開されている豊かな教育実践を機関を超えて共有することを通して教職員の資質の向上を図る。

2 日 時

プレセッション	平成25年8月5日(月)	研究協議等	9:30~16:00
大会1日目	平成25年8月6日(火)	受付	9:10~
		研究協議等	10:00~16:30
		交流会	17:00~
大会2日目	平成25年8月7日(水)	研究協議	10:00~16:15

3 会 場

国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 及び センター棟

住所：〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

TEL 03-3467-7201 fax 03-3467-7797

4 参加資格等

- (1) 財団法人日本語教育振興協会の維持会員機関に勤務する教職員、その他関心のある者とする。
- (2) 1校から多数の方の参加が可能です。ただし、定員を超える場合は、お断りする場合がありますのでお含みください。また、両日の参加が難しい場合は、1日だけの参加でも差し支えありません。

5 参加費 (1日目及び2日目)

①維持会員機関：3,000円/1人(当日受付で申し受けます。)

②非維持会員機関・個人：4,000円/1人(当日受付で申し受けます。)

③団体割引：

維持会員機関から5名以上まとめてお申込みの場合は2,500円/1人

※団体割引の申込方法等詳細は、別紙4を参照ください。

なお、8月5日のプレセッションは、参加費、事前申込みは必要ありません。当日、直接会場までお越しください。

6 交流会費

3,000円(当日受付で申し受けます。)

7 日程及び内容 (別紙参照)

<u>8月5日(月)</u>	
9:30~16:00	プレセッション
<u>8月6日(火)</u>	
9:10~9:50	受付
10:00~10:30	開会挨拶・大会趣旨説明
10:30~12:15	パネルセッション
12:15~14:00	ポスター発表・デモンストレーション
13:45~16:30	日本留学AWARDS表彰式・パネルセッション
17:00~	交流会
<u>8月7日(水)</u>	
9:30~	受付
10:00~12:30	分科会
14:00~16:15	プロジェクト発表・自由研究発表

<平成 25 年度日本語学校教育研究大会趣旨>

大会テーマ『日本語学校 8 万人のビジョン』

大会委員長 黒崎誠 (ラボ日本語教育研修所)

近年、日本語学校を取り巻く状況は大きく変化しています。学習者のニーズの多様化、世界規模での留学生争奪戦等に加え、今まで日本留学の中心だった国からの在籍者減少と、今まで留学生があまり多くなかった国からの在籍者増加という変化も経験しています。日本語学校教育研究大会では、これらの変化をテーマに取り上げ、日本語学校の社会における役割と将来のあるべき姿を追及してきました。昨年度は「日本語学校から見た世界」というテーマで、日本語学校が直面している大きな変化の中で、私たちが世界をどう見ているかを明らかにしようと試みました。

今年度は少し視点を変え「日本語学校 8 万人のビジョンを考える」というテーマで企画を進めてきました。全国の日本語学校の定員を合計すると約 8 万人になります。しかし、現在日本語学校に在籍している学習者は 3 万人程度で 8 万人には程遠い数字です。このように在籍者数だけを取り上げても、残念ながら私たちが思い描く理想的な姿にはほど遠い現状が見えてきます。すべての日本語学校の定員が満たされた時には一体どのようなことが起きるのだろうか。あるいは、その定員を満たすことで、さらにその後どのようなビジョンが描けるのだろうか。そのような視点で日本語学校の未来の姿を構想してみようというのが、今年度の企画の中心にあります。

今大会は、かつて日本語学校で学んだ経験のある元日本語学習者の方々にお話を伺うことから 1 日目をスタートいたします。日本で活躍する、かつての日本語学習者の視点から日本語学校を客観的に見る機会とします。また、2011 年 3 月の東日本大震災を経験し、かつそれでも帰国しなかった彼らの話を聞くことから日本留学の本質的な魅力を浮き彫りにしたいと思っています。それに続くパネルディスカッションは「日本語学校 8 万人を構想する」と題し、日本語学校から将来のビジョンを紹介した後、大学、専門学校、企業関係の方々を交えてディスカッションを展開します。二日目の午前中は「日本語能力試験と日本留学試験を考える」「授業実践の共有を通じた学びあい」「防災を考える」「多様化する学習者への取り組みーベトナム編」をそれぞれのテーマとした分科会を、午後は例年通り、各機関でのさまざまな実践を報告する自由研究発表と日本語教育振興協会のプロジェクト発表を行います。

また、留学生の進学先としての大学・専門学校を日本語学校の視点から評価する、「日本語学校の教職員が選ぶ留学生に勧めたい進学先」アンケートを今年も実施いたしました。今年度から「日本留学 AWARDS」と名称を変更し、事前に行ったアンケート調査の結果を大会 1 日目に発表いたします。

以上のように、時代の変化と現状認識をスタートラインとし、これからの日本語学校、および日本留学のビジョンを描く場として、今大会を企画いたしました。

平成 25 年度日本語学校教育研究大会 日程

日 程 : プレセッション 平成25年8月5日(月)
 大 会 平成25年8月6日(火)、7日(水)
 会 場 : 国立オリンピック記念青少年総合センター
 テーマ : 日本語学校 8 万人のビジョンを考える

プレセッション 8月5日(月)

国際交流棟 国際会議室

9:30~16:00	日本語教育 e-learning 展示会
------------	----------------------

大会1日目 8月6日(火)

カルチャー棟 小ホール

10:00~10:30	開会挨拶 財団法人日本語教育振興協会理事長 佐藤 次郎 文部科学省(予定) 大会趣旨説明 大会委員長 黒崎 誠(ラボ日本語教育研修所)
10:30~12:15	パネルセッション「日本留学の魅力を探る」 元日本語学校生 数名 司会:田中 眞一(大阪 YMCA 学院)

昼休憩 12:15~14:00

ポスター発表/デモンストレーション

小ホール ロビー

12:15~14:00	外部ボランティアを招いた「話す授業」の実践報告 大水 利之 他1人(メロス言語学院)
	NIE 授業の実践報告-専門学校の日本語授業に於いて- 富並 美希(中央工学校)
	音読練習による読解力養成の試みに関する実践報告 辻 和子 他1人(ヒューマンアカデミー日本語学校東京校)
	日本語スタンダードの can-do を実現する教材作成の試み 広瀬万里子 他2人(TIJ 東京日本語研修所)
	電子黒板の教材開発-教室のデジタル化に向けて- 内藤 夕子 他3人(カイ日本語スクール)

14:00~14:30	日本留学 AWARDS 表彰式
-------------	-----------------

14:30~16:30	パネルセッション「日本語学校留学生 8 万人を構想する」 司会:田中 眞一(大阪 YMCA 学院) 山本 弘子(カイ日本語スクール) 及川 信之(東京三立学院) 吉岡 久博(大原日本語学院) 工藤 尚美(株式会社オリジネーター) 谷田部 将司(足利工業大学留学生相談室)
-------------	---

17:00~ 交流会

カルチャー棟 2F レストランとき

大会2日目 8月7日(水)

センター棟

10:00~12:30	分科会Ⅰ 「日本語能力試験と日本留学試験を考える-日本語教育機関における留学生教育の視点から-」 (独)国際交流基金、(独)日本学生支援機構	102室
	分科会Ⅱ 「授業実践の共有を通じた学びあい・その方法-初級文法、漢字指導、読解授業をトピックに-」 奥田 純子(コミュニケーション学院)	405室
	分科会Ⅲ 「防災を考える-日本語教育の現場でできること-」 宮城 徹、花蘭 悟、中井 陽子、鈴木 美加 (東京外国語大学留学生日本語教育センター)	310室
	分科会Ⅳ 「多様化する学習者への取り組み-ベトナム編」 堀江 学(IEEF国際教育交流フォーラム) 元日本語学校学生 数名	513室

昼休憩 12:30~14:00

プロジェクト発表及び自由研究発表

センター棟

14:00~14:35	“日本語母語話者に日本語を教える”ということ~その実践報告 桑島 卓男(公益財団法人京都日本語教育センター京都日本語学校)	102室
	「多読」活動の問題点と発展性-実践積み重ねの振り返りから- 長田 恵子 他1人(インターカルト日本語学校)	310室
	日本語学校終了後に生かせる口頭発表技術の評価項目の作成 岩瀬 理美 他2人(ラボ日本語教育研修所)	405室
	「日本語教育ドーナツの会」活動報告-関係者の連携を求めて- 奥山 寛 他5人(早稲田EDU日本語学校)	513室
14:50~15:25	プレゼンテーション能力育成のための中級以降のガイドライン作成を目指して 中山 康昭(ラボ日本語教育研修所)	405室
	「シャッフル授業」を通しての自律学習支援 粕谷 謙治(富山国際学院)	513室
14:50~16:15	日本語教育スタンダードを考えるプロジェクト発表	102室
	ビジネス日本語教育カリキュラム・教材開発プロジェクト発表	310室
15:40~16:15	ことばの扉を開く授業-初級クラスからの地域交流モノづくり参加型レッスン実践報告- 宮岡 余里子(千代田国際語学院駒込校)	405室
	非漢字圏学習者のための漢字ストーリーを使った漢字学習の実践報告-漢字の認識戦略に着目して- 佐藤綾子 他2人(ヒューマンアカデミー日本語学校東京校)	513室

16:15 終了

※なお、日程については当日一部変更になることがあります。御了承下さい。

当初認定番号

平成25年度日本語学校教育研究大会

《 参加申込書 》 《 4名までの場合 》

財団法人日本語教育振興協会

理事長 佐藤 次郎 殿

機 関 名 _____

TEL _____ FAX _____

標記の大会に参加を申し込みます。

記

(1) フリガナ	職名	経験年数	○印をつけてください			
参加者氏名			教員	参加日	交流会	
		年 月	職員一般	6日		参加
			その他	7日		不参加

(2) フリガナ	職名	経験年数	○印をつけてください			
参加者氏名			教員	参加日	交流会	
		年 月	職員一般	6日		参加
			その他	7日		不参加

(3) フリガナ	職名	経験年数	○印をつけてください			
参加者氏名			教員	参加日	交流会	
		年 月	職員一般	6日		参加
			その他	7日		不参加

(4) フリガナ	職名	経験年数	○印をつけてください			
参加者氏名			教員	参加日	交流会	
		年 月	職員一般	6日		参加
			その他	7日		不参加

留意事項：OEメールまたはFAXで7月26日(金)までに、お申し込みください。

Eメール y-onodera@nisshinkyo.org FAX 03-5304-781

○交流会に参加の申込み後にキャンセルする場合は、必ずご連絡ください。

7月31日以降のキャンセルは会費を請求致します。

平成25年度日本語学校教育研究大会 団体割引について(事務連絡)

維持会員機関から5名以上まとめてお申込みの場合は、お一人2,500円の料金でご参加いただけます。

団体割引をご利用の際は、専用の申込書「別紙5-2, 5-3 団体割引用参加申込書」により、FAXまたはメールにて連絡のうえ、7月26日(金)までに参加費をお支払いください。お支払い後のキャンセルや当日欠席の場合も払戻しは致しませんので御留意ください。なお、お支払い済みで欠席された方には、大会終了後に予稿集及び当日配布資料を送付します。

お申込み方法

- ① 別紙5-2, 5-3 団体割引用参加申込書に必要事項をご記入のうえ、EメールまたはFAXで7月26日(金)までに、お申し込みください。

Eメール y-onodera@nisshinkyō.org FAX 03-5304-7813

- ② 参加費の合計金額を7月26日(金)までに、下記振込先にお振込みください。

【振込先金融機関】

三菱東京UFJ銀行ユーエフジェイ(銀行コード:0005) にしんじゅく西新宿支店(支店コード:646)

受取人名義:ざいだんほうじんにほんごきょういくしんこうきょうかい財団法人日本語教育振興協会

口座番号 普通預金 1119510

留意事項

- ・送金の際は認定番号又は日本語教育機関名を御記入の上、手続きしてください。
- ・振込手数料は、各日本語教育機関で負担願います。
- ・領収書は、銀行の発行する振込金受領書をもって代えさせていただきます。

当初認定番号

平成25年度日本語学校教育研究大会
《団体割引用参加申込書》《5名以上の場合》

財団法人日本語教育振興協会
理事長 佐藤 次郎 殿

機 関 名 _____

TEL _____ FAX _____

標記の大会に参加を申し込みます。

申込人数 : _____ 人

入金予定日 : _____ 月 _____ 日

記

(1) フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数	○印をつけてください			
			教員	参加日	交流会	
		年 月	職員一般	6日	参加	
			その他	7日	不参加	
(2) フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数				
		年 月	教員	参加日	交流会	
			職員一般	6日	参加	
			その他	7日	不参加	
(3) フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数				
		年 月	教員	参加日	交流会	
			職員一般	6日	参加	
			その他	7日	不参加	
(4) フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数				
		年 月	教員	参加日	交流会	
			職員一般	6日	参加	
			その他	7日	不参加	
(5) フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数				
		年 月	教員	参加日	交流会	
			職員一般	6日	参加	
			その他	7日	不参加	

機 関 名 _____

()フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数	○印をつけてください			
			教員	参加日	交流会	
		年 月	職員一般	6日	参加	
			その他	7日	不参加	
()フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数	○印をつけてください			
			教員	参加日	交流会	
		年 月	職員一般	6日	参加	
			その他	7日	不参加	
()フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数	○印をつけてください			
			教員	参加日	交流会	
		年 月	職員一般	6日	参加	
			その他	7日	不参加	
()フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数	○印をつけてください			
			教員	参加日	交流会	
		年 月	職員一般	6日	参加	
			その他	7日	不参加	
()フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数	○印をつけてください			
			教員	参加日	交流会	
		年 月	職員一般	6日	参加	
			その他	7日	不参加	
()フリガナ 参加者氏名	職名	経験年数	○印をつけてください			
			教員	参加日	交流会	
		年 月	職員一般	6日	参加	
			その他	7日	不参加	

一般参加者用

平成25年度日本語学校教育研究大会
《一般参加者用申込書》

平成25年 月 日

財団法人日本語教育振興協会
理事長 佐藤 次郎 殿

標記の大会に参加を申し込みます。

記

フリガナ		
参加者氏名		
所属先		
職名		
日本語教育経験年数 (あれば)	年 月	
右の欄に○印をつけてください。 参加費 4000 円。1 日のみ、2 日参加も同額です。		8 月 6 日 (火)
		8 月 7 日 (水)
交流会 (別途 3,000 円)		参加する
		参加しない
この大会を何で知りましたか。() 内に○印をつけてください。 () 当協会ホームページ () 日本語教育機関から () 教育研究大会ポスター () 知人から () その他 (具体的にお書き下さい)		

留意事項：○E メールまたは FAX で7月26日(金)までに、お申し込みください。

Eメール y-onodera@nisshinkyo.org FAX 03-5304-7813

○交流会に参加の申込み後にキャンセルする場合は、必ずご連絡ください。

7月31日以降のキャンセルは会費を請求致します。